

参加表明書

令和 年 月 日

長野県建設部砂防課長 様

住 所
商号又は名称
代表者 氏 名

下記業務の技術提案書に基づく選定について関心がありますので、参加要件資料を添えて参加の希望を表明します。

なお、当該業務に係る手続開始の掲示2「技術提案書の提出者に必要とされる要件」に該当する者であること、並びに本書及び技術資料の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

1 対象業務

(1) 業務名 令和3年度 防災・安全交付金（総合流域防災）情報基盤総合整備事業
雨量等防災情報提供システム構築業務

(2) 履行期限

令和5年3月31日

2 掲示日

令和4年1月25日

【連絡先】 担当者所属・氏名

電話番号

ファックス番号

参加要件資料

提出者名

1 建設コンサルタント登録規程その他の登録規程に基づく登録状況

登録規程名	登録番号	登録年月日	登録部門

2 保有する技術職員の状況（専門分野別の技術職員の状況）

専門分野	技術職員数	うち有資格技術職員数
その他	名	
合計	名	

- (注) 1 専門分野は、業務内容に応じて必要な分野を適宜設定すること。
- 2 1人の職員が2以上の専門分野に従事する場合は、主たる専門分野のみに記載し、重複記入をしないこと。
- 3 資格は、システム監査技術者、ITサービスマネージャ、ITストラテジスト等とする。

3 同種または類似の業務の実績

業 務 名			
発 注 機 関 名			
契 約 金 額			
履 行 期 間			
業 務 の 概 要			
技 術 的 特 徴			
業務実施に当たり特に配慮した技術的事項			

- (注) 1 会社としての実績とする。
2 実績は、完成した業務を対象とする。
3 「業務実施に当たり特に配慮した技術的事項」については、掲示した対象業務において求めている技術的事項を中心に記載すること。

4 当該業務の実施体制

(1) 配置予定の技術者の資格、経歴、手持ち業務の状況等

管理技術者	氏名	生年月日	年齢 歳
	職歴等		
	現在の所属・役職名		
	資格等 (資格名)	(部 門)	(取得年月)
	最近 10 年間の主な業務経歴 (完了年度) (発注機関名) (業 務 名) (担 当) ※ 業務経歴については、できる限り 10 年間の実績を記載すること。		
	その他の経歴 (発表論文、表彰、取得特許等)		

(注) 最近の主な業務経歴は、掲示の日から過去 10 年以内に完成した業務を対象とする。

(2) 再委託または技術協力等の予定

再委託の予定	(委託先) (委託内容)
技術協力等の予定	(協力を求める先) (協力を求める内容)

技 術 提 案 書

令和 年 月 日

長野県建設部砂防課長 様

住 所
商号又は名称
代表者 氏 名

下記の業務について、技術提案書を提出します。

記

1 対象業務

(1) 業務名 令和3年度 防災・安全交付金（総合流域防災）情報基盤総合整備事業
雨量等防災情報提供システム構築業務

(2) 履行期限

令和5年3月31日

2 掲 示 日

令和4年1月25日

【連絡先】 担当者所属・氏名

電話番号

ファックス番号

技 術 資 料

提出者名

1 配置予定の技術者の資格、経歴、手持ち業務の状況等

管 理 技 術 者	氏名	生年月日	年齢 歳
	職歴等		
	現在の所属・役職名		
	資格等 (資格名)	(部 門)	(取得年月)
	最近〇年間の主な業務経歴 (完了年度) (発注機関名) (業 務 名) (担当技術者の区分) ※ 業務経歴については、できる限り10年間の実績を記載すること。		
	上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴 (業 務 名) (業務の概要) (技術的特徴)		
	委員会、学会活動等 (発表論文、表彰、取得特許等)		
	現在の手持ち業務の状況 (履行期限) (発注機関名) (業 務 名) (担 当)		
照 査 技 術 者	氏名	生年月日	年齢 歳
	職歴等		

	現在の所属・役職名		
	資格等 (資格名) (部 門) (取得年月)		
	最近○年間の主な業務経歴 (完了年度) (発注機関名) (業 務 名) (担当技術者の区分) ※ 業務経歴については、できる限り 10 年間の実績を記載すること。		
	上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴 (業 務 名) (業務の概要) (技術的特徴)		
	委員会、学会活動等 (発表論文、表彰、取得特許等)		
	現在の手持ち業務の状況 (履行期限) (発注機関名) (業 務 名) (担 当)		
担 当 技 術 者	氏名	生年月日	年齢 歳
	職歴等		
	現在の所属・役職名		
	資格等 (資格名) (部 門) (取得年月)		
	最近○年間の主な業務経歴 (完了年度) (発注機関名) (業 務 名) (担当技術者の区分) ※ 業務経歴については、できる限り 10 年間の実績を記載すること。		

上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴 (業務名) (業務の概要) (技術的特徴)
委員会、学会活動等 (発表論文、表彰、取得特許等)
現在の手持ち業務の状況 (履行期限) (発注機関名) (業務名) (担当)

(記載上の留意事項)

- 1 主な業務経歴は、掲示の日から過去 10 年以内に完成した業務を対象とする。
- 2 委員会、学会活動等は、現在及び過去 3 年間の実績を記載すること。
- 3 現在の手持ち業務の状況は、技術提案書提出日時点で記載すること。
- 4 他の企業等に所属するものを技術者とする場合は企業名等も記載すること。

2 費用見積 (技術者動員計画)

様式-8により提出のこと。

(注) 全体業務 (構築・運用) に係る費用 (ソフトウェア、ハードウェア含む) それぞれについて作成のこと。

3 技術提案

- (1) 提案の的確性
 - 1) 提案のコンセプト
 - ※システムの全体概要、特徴等
 - 2) 事業計画について
 - ※開発、運用スケジュール、納期順守の対応等
- (2) 個別審査項目
 - 1) システムの拡張性、付加機能に関する提案
 - ※将来的な拡張等を見据えたシステム性能
 - 2) システムの利用しやすさと情報提供に関する提案
 - ※利用者へのわかりやすさ、有効な情報の適切な提供
(WEB サイト構成、操作性、メールとの連携について利用者にわかりやすく、有効な情報を適切に提供等)
 - 3) システム信頼性、安定性およびメンテナンスに関する提案
 - ※サーバ負荷軽減、品質確保、運用時サポート、軽微な修正対応、サービス品質保証等に対する体制について
 - 4) ランニングコスト縮減に関する提案
- (3) その他の提案事項
 - ※実現が困難な要求仕様項目があれば記載のこと。

(記載上の留意事項)

- 1 企画提案は要求仕様書に基づき、上記の項目について簡潔にまとめること。(A4 版、上限 10 頁)